

学習内容及び学習	指導上の留意点	○評価の視点 及び ●評価の方法	特に支援を 要する生徒へ の手立て
1 前時の学習を振り返る。 2 本時のねらいを知る。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content;">わたしたちが狼に育てられたら、どうなるだろう。</div>	○ 前時に集めたプリントを返し、気付いたことや感じたことを発表する。		
3 予想を立て発表する。 4 「狼に育てられた子」の資料から、実際にどうなるか考えた後、班で話し合い紙にまとめて発表する。	○ 大きな声で発表させ、静かに聴かせる。 ○ 資料を読み取る視点を示し、班ごとに割り当てる。 ・歩き方　　・食べ方 ・眠り方　　・行動 ・感情　　・その他 ○ 資料は理解度を考えて3種類準備する。	○ 人的環境による人の成長の違いを比較、検討できる。	○ 文章から読み取ることが苦手な生徒には、写真を中心とした資料を渡し、考えるヒントとさせる。
5 班で視点に基づき話し合い感想を発表する。	○ 次の視点で感想を話し合わせる。 ・「人間」と言えるのか。 ・なぜ、こうなったのか。 ・何が必要だったのか。 ○ 2~3班の代表者に発表させる。	○ 人が人として成長していくためには、人との関わりが大切であることが発表できる。	
6 「サイレントベビー」について知る。	○ 資料を配り、教師が判読する。 ○ 「狼に育てられた子」に似ていることに気付かせる。	● 特に支援を 要する生徒を 中心に机間指 導し、活動状 況や発表を通 して確認する。	
7 どうしてこのような赤ちゃんになったのかを発表する。	★ 難しそうだったら早めに資料を配付する。(宮日新聞資料) ○ 親の話しかけやスキンシップの不足が原因であることを強調する。 ○ 人が人として成長していくには、人との関わりが大切であることをしっかりと受け止めさせる。		
8 自分たちがどのような「話しかけ」を受けてきたか話を聞く。	★ アンケート結果から生徒たちがどのような「話しかけ」を受けて育ったかを聴かせる。 (保護者と教師のアンケートから)		
9 自己評価を書く。	○ プリントの項目に答えることで、本日の授業を振り返らせる。		